



# 教育部・農学部で 無期限スト解除さる

## 問われる運動の展望

### 教養部 焦点は沖繩闘争へ

【本紙記者東京二十四日電】教育部と農学部の無期限ストは、二十四日午後八時、両部とも同時に解除された。教育部は、学生生活の安定と、新入生、新卒生、卒業生、教職員、関係者の健康維持を目的として、スト解除を決定した。農学部は、農学教育の正常な実施と、関係者の健康維持を目的として、スト解除を決定した。

## 農学部は直ちに 4.28-5.15ストへ

【本紙記者東京二十四日電】農学部は、二十四日午後八時、スト解除を決定した。農学部は、農学教育の正常な実施と、関係者の健康維持を目的として、スト解除を決定した。

## 試験延期を打ち切る 三項目を主軸に追及

【本紙記者東京二十四日電】農学部は、二十四日午後八時、試験延期を打ち切り、三項目を主軸に追及することを決定した。

## 文部省・京大当局に 日共が活動破壊を要請

【本紙記者東京二十四日電】文部省と京大当局に、日共が活動破壊を要請する書面が提出された。

## 闘争報告集会開く 狭山公判闘争京大実行委 地道で永続的な闘いを

【本紙記者東京二十四日電】闘争報告集会が開かれ、狭山公判闘争京大実行委の活動が報告された。

## 臨職闘争再燃す 一工学部石油化学科一 連日、教授を追及

【本紙記者東京二十四日電】工学部石油化学科で、臨職闘争が再燃し、教授を追及する動きが連日見られる。

## 京都大学新聞社 京都大学出版会

京都大学新聞社と京都大学出版会の関係に関する情報が掲載されている。

## 声明

本紙記者による声明文が掲載されている。

## 日本共産党の迎合を許さず 反革命包囲網を打ち破れ!

### 日共の国会発言に対するわれわれの見解

【本紙記者東京二十四日電】日本共産党の国会発言に対する見解が述べられている。

## 京都大学新聞社 京都大学出版会

京都大学新聞社と京都大学出版会の関係に関する情報が掲載されている。

## 社告

本紙記者による社告文が掲載されている。

## 新編集委員募集

新編集委員の募集に関する情報が掲載されている。

## わ

本紙記者による「わ」に関する情報が掲載されている。

## ミヤ

「ミヤ」に関する情報が掲載されている。

## Coffee & Snack

「Coffee & Snack」に関する情報が掲載されている。

## OK

「OK」に関する情報が掲載されている。

## 魔の系譜

「魔の系譜」に関する情報が掲載されている。

## 武蔵野作家

「武蔵野作家」に関する情報が掲載されている。

## リアルカトリック

「リアルカトリック」に関する情報が掲載されている。

## ロシア文学を再考

「ロシア文学を再考」に関する情報が掲載されている。

## マルクスの詩人

「マルクスの詩人」に関する情報が掲載されている。

## ヨロバ文学批評

「ヨロバ文学批評」に関する情報が掲載されている。

## 疎外と工業社会

「疎外と工業社会」に関する情報が掲載されている。

## 新しい宗教改革

「新しい宗教改革」に関する情報が掲載されている。

## 社会学的思想方

「社会学的思想方」に関する情報が掲載されている。

## 実存主義入門

「実存主義入門」に関する情報が掲載されている。

## アナキズム

「アナキズム」に関する情報が掲載されている。

## 三世のルネッサンス

「三世のルネッサンス」に関する情報が掲載されている。

## 予トピア以後

「予トピア以後」に関する情報が掲載されている。

## 瞬間と持続

「瞬間と持続」に関する情報が掲載されている。

## 新しい知識人

「新しい知識人」に関する情報が掲載されている。

## 大衆運動

「大衆運動」に関する情報が掲載されている。

## ロシア革命論

「ロシア革命論」に関する情報が掲載されている。

## 歴史の観念

「歴史の観念」に関する情報が掲載されている。

## 人間学の探究

「人間学の探究」に関する情報が掲載されている。

## 予トピアの探究

「予トピアの探究」に関する情報が掲載されている。

## マルクスと現代

「マルクスと現代」に関する情報が掲載されている。

## マルクスの現代

「マルクスの現代」に関する情報が掲載されている。

## マルクスの現代

「マルクスの現代」に関する情報が掲載されている。

## マルクスの現代

「マルクスの現代」に関する情報が掲載されている。

## 外国教育と心學

「外国教育と心學」に関する情報が掲載されている。

## 言語の構造

「言語の構造」に関する情報が掲載されている。

## 意味論

「意味論」に関する情報が掲載されている。

## 言語と先史時代

「言語と先史時代」に関する情報が掲載されている。

## 言語の本質

「言語の本質」に関する情報が掲載されている。

## 世界の言語

「世界の言語」に関する情報が掲載されている。

## 芸術

「芸術」に関する情報が掲載されている。

## 抽象芸術

「抽象芸術」に関する情報が掲載されている。

## 幻想芸術

「幻想芸術」に関する情報が掲載されている。

## アイソンの諸問題

「アイソンの諸問題」に関する情報が掲載されている。

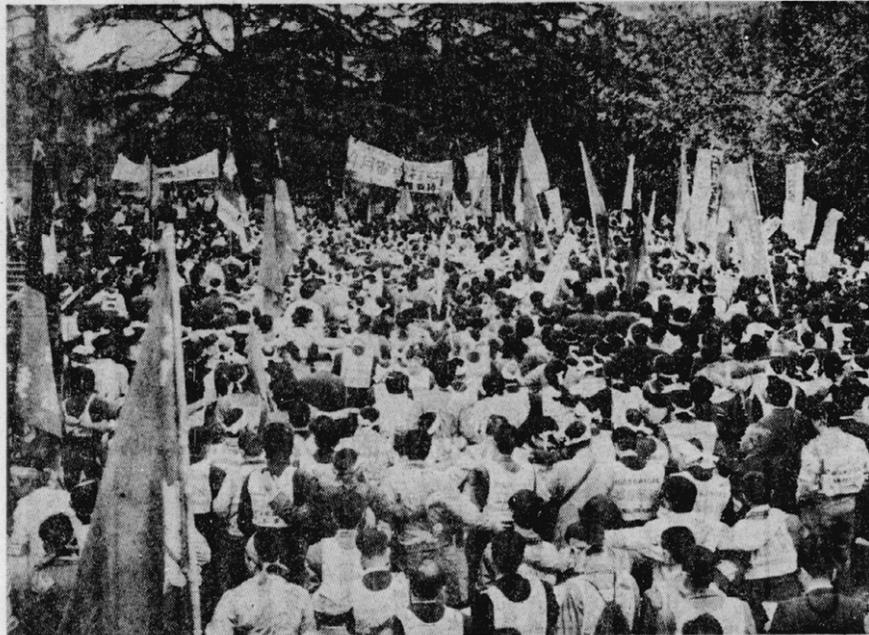
## 現代建築

「現代建築」に関する情報が掲載されている。





右・日比谷公園をゆるがせる「解放歌」の大合唱。(18日)  
左・全国婦人集会の決議による「公正裁判要求書」を持って、高裁に入る同盟代表。(18日)  
下・婦人部を先頭とする公園内デモ。(18日)



上・集会に結集した京大実行委40名は、2日間の闘いを貫徹した。(15日)  
中・公判傍聴を前にあいさつする石川青年の両親と朝田委員長。(18日)  
下・日比谷公園内をデモする2000名の隊列(15日)

# 狭山差別裁判取り消し



## 無実の石川青年即時釈放!

4・15-18公判闘争



**社会思想叢書** コニに誕生!!

『季刊社会思想』をバックに社会科学、特に社会思想関係の研究書・学術書が継続して刊行されます。

1 マルクスにおける科学と哲学  
花崎重幸著 俗論的な、また単純な人間主義的なマルクスの歴史理解に対し、マルクス主義の体系を科学と哲学の統一として掘り出した旧著の増補改訂版。AS 一三〇〇円

2 ラシーヌ研究  
田中敏次郎著 前編にはモリヤクのジャン・ラシーヌの翻訳、後編には、ラシーヌの悲劇の意味と、その劇的構成についての論考を取った。(四月刊) AS 二二〇〇円

3 隠れたる神(上)  
L・ゴルドマン著 実証主義を越える哲学史・文学史の方法論的探求(上)と、それを武器にしたラシーヌとパスカルの悲劇的世界観への探求(下)による。(四月刊) AS 二二〇〇円

現代議会主義の精神史的地位  
カル・シュニッツ著  
現代ヨーロッパ社会思想史  
ジョルジュ・ルブラン著

組織情報と組織媒体の研究  
田村紀雄著 一七〇〇円

マスメディアと小集団における自己メディアの中間領域にあるコミュニケーション・労働組合のシミュレーションを分析する。シミュレーションを通じて原理的に研究した労作である。

東京都文京区本郷 **社会思想社** 振替東京 71812

**夜の紅茶**  
江藤 淳

戦後批評に一時期を画した著者の寛いだ警報の世界的レーニン崩壊の風景へ道連れ、住いと読書の意味をたずねて幼少期にまで遡る——ひろく時間・空間を自在にあいわたって、とぎすまされた知性とさわやかな感性が織りなす夜の紅茶の世界の联想は、ときに珠玉の掌筆ながらに響き、ときに軽妙かつ厚利な社会時評・文明批評となり、また深い洞察にみちた人生論・文学論に結晶して、最上の随筆のつとめたる魅力と多様多彩に輝く。四六判上製貼函入・760円/特装限定本・予価5000円

**自由 I・II**  
P・エリュアール  
第二次大戦期詩集  
高村智雄訳

エリュアール再評価にむけて——待望の先訳成るエリュアールの詩に於いて、はじめてフランスの詩はユーゴー以来失っていた多くの題材を回復し、ほんとうの詩となったのである——野間宏「ダダ・シュルレアリスムをかくくくって生活の変革」と「世界の変革」の統一をめざし、レジスタンスをたたかいて詩の地平を拡大して、わか戦後詩にはかりしれない影響をおよぼしたエリュアール——その詩業と衝撃力は今もなお鮮烈である。四六判並製貼函入・各780円

**心的現象論序説**  
吉本隆明

唯物論・観念論という制約をこえて、人間の精神的世界の成立根拠を根底的に問おうとした労作……『読売新聞』、群 6刷出来! 四六判上製貼函入・900円

東京都千代田区富士見2-2-1 **北洋社** 振替東京182482(264)0551

差別と公害の原点を学ぶために

**偏見の文化**  
谷中村事件  
今野敏彦著 46判装 880円

大鹿 卓著 46判装 880円

現代の差別と偏見  
鈴木 正彦著 46判装 880円

ユダヤ人と疎外社会  
ルイス・ワロス著 今野敏彦訳 46判装 1000円

現代科学の犯罪  
池田 浩一著 46判装 880円

谷中村滅亡史  
大鹿 卓著 46判装 880円

現代科学の犯罪  
池田 浩一著 46判装 880円

東京都文京区本郷2-15-20  
振替 東京160936番  
電話(03)812-1662 印刷部目録S係

**新泉社**

**勁草書房**

21世紀の設計 全4巻  
経済大国・公害大国・軍事大国を拒否する21世紀の日本への展望。200人を超える専門科学者の協力による総合的・科学的な研究。1 人間と生活 21世紀の展望(家・家族・老人・芸術・デザイン・科学・技術) 2 空間と環境 総合科学の展望としての21世紀(住宅・都市・交通・海洋・気候・人間環境・公害・自然保護) 3 技術と社会 4 国土の構想

現代学問論 毎日新聞社編 湯川秀樹/坂田昌一/武谷三男 六〇〇円

若きマルクスの思想 八五〇円

吉本隆明全著作集 川上春雄編 8冊重版出来 第九回記念 6 文学論III (書籍)に「美とはなにかな」二二〇〇円

武谷三男著作集 星野芳郎編 全6巻/九五〇円

自然科学概論 武谷三男著 全3巻 八〇〇-一二〇〇円

日本の技術者 星野芳郎著 七五〇円 全理化学と近代化の翼に就いて

東京都文京区後楽2-23-15/振替東京175253

# 京大の読書調査

## その結果を分析する

本紙編集部では、さる3月、京都大学教養部1年生(新2年生)を対象に、読書調査を行った。質問項目は次の通り。  
 質問I あなたが1年生のときに読んだ本を挙げて下さい。(教科書は除く) 質問II そのなかで最も印象に残った本を1-3冊挙げて下さい。 質問III 1か月に購入する書籍の平均冊数、その概算額を答えて下さい。 質問IV 1日1日の平均読書時間を答えて下さい。 結果は結果の分析を試みてみたい。(編集部)

この調査結果から見て、京大生は読書に積極的であることがわかった。1年生の読書量は、1か月に平均して約10冊、1日1日の読書時間は約1時間である。また、最も印象に残った本は、古典的な文学作品や現代の社会問題に関する書籍が多かった。

読書は、知識の獲得だけでなく、情操の陶冶や自己啓蒙にも役立つ。京大生は、読書を通じて、自己の成長と社会への貢献を目指している。読書は、人生の宝である。読書を通じて、人生を豊かにしよう。

読書は、人生の宝である。読書を通じて、人生を豊かにしよう。読書は、知識の獲得だけでなく、情操の陶冶や自己啓蒙にも役立つ。京大生は、読書を通じて、自己の成長と社会への貢献を目指している。



世直しの倫理と道徳 人民を忘れたカナリヤ 高橋和巳作品集 右であれ左であれ わが祖国

推薦書籍 編集部選定

パリ・コミュニケーション (ルイ・コトラー) 金史良作品集 アデン・アラビア (P. シン) 沖野啓一 崩壊への出発 (森田 誠) カール・マルクス (岩波文庫)

沈黙の世界 (アラン・ドワ) 神よりの逃走 (M. アーサー) ラッセルは語る (ロバート・グレン) 西洋哲学史 (中野実) 北一輝著作集 (北一輝)

行動の構造 (D. オズボーン) 眼と精神 (M. プリンス) 知覚の現象学 (M. 梅洛-龐蒂) 現象学の理念 (E. 胡塞尔)

生きられる時間 (H. 列寧) 政治的ロマン主義 (M. 高田) マックス・ウェーバー (岩波文庫) 知能の心理学 (S. スピルレーン) 動物とヒトの行動 (M. 高田)

# 批判的な眼で読書を

池田 浩士 (池田浩士) 新田 博衛 (新田博衛) 吉井 良三 (吉井良三) 木下 富雄 (木下富雄) 平井 俊彦 (平井俊彦) 飯沼 一郎 (飯沼一郎) 樋口 謙一 (樋口謙一) 石井元一郎 (石井元一郎)

佐伯 富 (佐伯富) 森口 兼一 (森口兼一) 山田 慶児 (山田慶児) 沖野啓一 (沖野啓一) 崩壊への出発 (森田 誠) カール・マルクス (岩波文庫)

沈黙の世界 (アラン・ドワ) 神よりの逃走 (M. アーサー) ラッセルは語る (ロバート・グレン) 西洋哲学史 (中野実) 北一輝著作集 (北一輝)

行動の構造 (D. オズボーン) 眼と精神 (M. プリンス) 知覚の現象学 (M. 梅洛-龐蒂) 現象学の理念 (E. 胡塞尔)

生きられる時間 (H. 列寧) 政治的ロマン主義 (M. 高田) マックス・ウェーバー (岩波文庫) 知能の心理学 (S. スピルレーン) 動物とヒトの行動 (M. 高田)

量子力学の数学的基礎 (P. 狄拉克) 量子力学の自然像 (W. ハイゼンベルグ) 現代物理学の自然像 (W. ハイゼンベルグ) 物理学読本 第二版 (岩波文庫)

池田 浩士 (池田浩士) 新田 博衛 (新田博衛) 吉井 良三 (吉井良三) 木下 富雄 (木下富雄) 平井 俊彦 (平井俊彦) 飯沼 一郎 (飯沼一郎) 樋口 謙一 (樋口謙一) 石井元一郎 (石井元一郎)

佐伯 富 (佐伯富) 森口 兼一 (森口兼一) 山田 慶児 (山田慶児) 沖野啓一 (沖野啓一) 崩壊への出発 (森田 誠) カール・マルクス (岩波文庫)

沈黙の世界 (アラン・ドワ) 神よりの逃走 (M. アーサー) ラッセルは語る (ロバート・グレン) 西洋哲学史 (中野実) 北一輝著作集 (北一輝)

行動の構造 (D. オズボーン) 眼と精神 (M. プリンス) 知覚の現象学 (M. 梅洛-龐蒂) 現象学の理念 (E. 胡塞尔)

生きられる時間 (H. 列寧) 政治的ロマン主義 (M. 高田) マックス・ウェーバー (岩波文庫) 知能の心理学 (S. スピルレーン) 動物とヒトの行動 (M. 高田)

量子力学の数学的基礎 (P. 狄拉克) 量子力学の自然像 (W. ハイゼンベルグ) 現代物理学の自然像 (W. ハイゼンベルグ) 物理学読本 第二版 (岩波文庫)

量子力学の数学的基礎 (P. 狄拉克) 量子力学の自然像 (W. ハイゼンベルグ) 現代物理学の自然像 (W. ハイゼンベルグ) 物理学読本 第二版 (岩波文庫)

# 危機の時代と知識人



野村修著  
スウェンホルの対話

野村修著「スウェンホルの対話」は、スウェンホルの思想を、現代の危機的状況の中で、知識人の立場からどう受け止めるべきか、という問いを提起している。スウェンホルは、19世紀のドイツの哲学者で、その思想は、人間の存在の根本を問うものであった。野村氏は、スウェンホルの思想を、現代の危機的状況の中で、知識人の立場からどう受け止めるべきか、という問いを提起している。

## よみがえる「死者」のいたみ

### 三人の対話と希望の弁証

好村 富士彦

「死者」のいたみ、それは、生きている者にとって、常に存在するものである。好村氏は、三人の対話を通じて、希望の弁証法を論じている。希望とは、単なる楽観主義ではなく、現実の苦しみと向き合い、そこから生み出されるものである。

## 高群逸枝全集

### 女性の歴史

理論社

高群逸枝の「女性の歴史」は、女性の社会的位置の変遷を、歴史的・社会的背景の中で論じている。理論社から出版されたこの全集は、逸枝の思想の精華を、体系的にまとめている。

## 女性の生理的条件を

### 社会的生産活動に

女性の生理的条件は、社会的生産活動にどのように影響を及ぼしているか、という問いを提起している。生理的条件は、単なる身体的な特徴ではなく、社会的役割の分担と深く結びついている。

## 村田栄一著

### 無援の frontline

社会評論社

村田栄一の「無援の frontline」は、戦時体制下の社会状況を鋭く批判している。無援の戦線、それは、国家権力から切り捨てられた民衆の戦線である。

## 事実への鋭い透徹力

### 自己教育機能の奪還へ

自己教育機能の奪還、それは、民衆が自らを教育し、社会を批判する能力を回復することである。透徹的な事実認識は、自己教育の第一歩である。

# 愛蔵決定版 混迷する現代に贈る巨匠の文学と思想のすべて

## トルストイ全集 全19巻

### アンチ・カリーチ (上)



- ① 幼年・少年・青年
- ② 初期作品集(上)
- ③ 戦争と平和(上・中)
- ④ アンナ・カリーナ(上)
- ⑤ 後期作品集(上)
- ⑥ 復活
- ⑦ 戯曲集(上)
- ⑧ 宗教論(上)
- ⑨ 人生論
- ⑩ 芸術論・教育論
- ⑪ 日記・書翰
- ⑫ 著者の手紙(新訳)
- ⑬ 別巻・トルストイ研究(全5巻)

小田実の「二の世界、あの世界、そして私」は、戦時体制下の民衆の苦しみと希望を描いている。二の世界、それは、理想の世界と現実の世界の対比である。

「都市ゲリラ教程」は、ゲリラ戦の理論と実践を論じている。都市ゲリラは、都市という特殊な環境で展開される戦術である。

「私と大学闘争」は、学生運動の歴史と現状を論じている。私と大学闘争、それは、個人の経験と社会運動の対比である。

「批判的主体の形成」は、社会運動の主体性を論じている。批判的主体の形成、それは、民衆の意識の覚醒と組織化である。

「戦後革命運動論争史」は、戦後日本の革命運動の歴史を論じている。戦後革命運動論争史、それは、民衆の闘争の軌跡である。

「季刊歴史と文学」は、歴史と文学の関係を論じている。季刊歴史と文学、それは、歴史の文芸的考察である。

河出書房新社 東京・神田・小川町 106-02 電話 291-3131

三書房 東京都千代田区神田駿河台2-9 電話 291-3131

# 死者はいつまでも 生きつづける

## 高橋和巳作品集

高橋和巳の死は、戦後文学界に大きな衝撃を与えた。その死後、彼の作品は多くの人々に読まれ、その精神は生きつづけている。この作品集には、彼の代表作が収録されている。高橋和巳は、戦前戦中から戦後にかけて活躍した作家で、その作品は、社会の現実を鋭く描き、人間の苦悩を深く掘り下げた。この作品集を通じて、高橋和巳の文学的価値を改めて認識することができる。

## 強烈な「政治」志向性と 「文学」志向性の岐路で

山田 稔

高橋和巳の文学的志向性は、戦前戦中から戦後にかけて大きく変遷を遂げた。戦前戦中は、政治的志向性が強く、社会の現実を鋭く描き、人間の苦悩を深く掘り下げた。戦後は、文学的志向性が強くなり、人間の苦悩を深く掘り下げた。この岐路で、高橋和巳は、政治的志向性と文学的志向性の間で揺れ動き、最終的に文学的志向性を選択した。この岐路は、高橋和巳の文学的価値を決定づけた重要なポイントである。

## 新島淳良他 星火燎原 新人物往来社

新島淳良、星火燎原、新人物往来社

新島淳良、星火燎原、新人物往来社。この書籍は、新島淳良、星火燎原の著作を集めたものである。新島淳良は、戦前戦中から戦後にかけて活躍した作家で、その作品は、社会の現実を鋭く描き、人間の苦悩を深く掘り下げた。星火燎原は、戦後から活躍した作家で、その作品は、人間の苦悩を深く掘り下げた。この書籍を通じて、新島淳良、星火燎原の文学的価値を改めて認識することができる。

## 戦士が綴る革命戦争史 栄光の人民解放軍とは

栄光の人民解放軍とは

戦士が綴る革命戦争史、栄光の人民解放軍とは。この書籍は、戦士が綴る革命戦争史、栄光の人民解放軍とはの著作を集めたものである。戦士は、戦前戦中から戦後にかけて活躍した作家で、その作品は、社会の現実を鋭く描き、人間の苦悩を深く掘り下げた。栄光の人民解放軍とはは、戦後から活躍した作家で、その作品は、人間の苦悩を深く掘り下げた。この書籍を通じて、戦士、栄光の人民解放軍とはの文学的価値を改めて認識することができる。

## わが反逆の生涯

久保英雄 著 風媒社

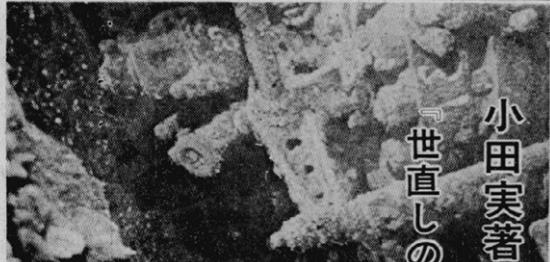
わが反逆の生涯、久保英雄 著、風媒社。この書籍は、久保英雄の自叙伝である。久保英雄は、戦前戦中から戦後にかけて活躍した作家で、その作品は、社会の現実を鋭く描き、人間の苦悩を深く掘り下げた。この書籍を通じて、久保英雄の文学的価値を改めて認識することができる。

文芸講演会  
◎高橋和巳を偲ぶ  
講演者：高橋和巳、小田実、秋山駿  
日時：5月6日(土) 午後6時30分(開演)  
会場：京都府立総合文化センター  
入場整理券あり  
主催：河出書房新社

豊かな交通形態をめざす  
週刊 京都大学新聞  
毎週月曜日発行 平均6頁/30円  
最新号より  
▶特集 4 イタリア階級論  
■イタリアの冬ノトリエスタの書簡(有田雄郎)  
■トリノ通信/くぬぎの歌とイタリア階級論  
■階級的前衛の描きかたに向けて/ボナペーレ・オペライオ  
□出入国法全文  
□「新全集」と労働者階級  
□第三の教育改革とは何か  
□組織論と四次計画  
□「朝野事件」後のブレイク・アップの意図  
近日常報  
■沖縄現地報告(本紙特派員)  
□ロケット・コンパニオン(イタリア)文庫紹介  
定期購読のご案内  
1年分 1,000円  
2年分 1,800円 郵送料含む  
4年分 3,200円  
京都大学新聞社  
京都市左京区吉田本町・京大構内  
075(761)2054・振替 京都 3609

出版と出版文化を考える エディター叢書  
西谷能雄著  
出版とは何か 最新刊  
出版の理想とは何か。それはいかにして実現可能か。出版人とは何者か。出版の在り方に関心を抱くすべての人々にとって、この問いかけは、今や避けて通ることはできない。本書は、未来社創立20年の実践をふまえて、出版の本質から流通過程に至る出版文化の基礎構造を初めて明らかにした本格的出版論である。  
B6判並製・488頁・函入 ¥1500  
小宮山・西谷・布川他著  
名著の履歴書 上・下  
-80人編集者の回想-  
80人の編集者が、戦後の学問の水準を大きく押し上げ、文壇を強く刺激した85点の書物について、その生涯の秘密と編集の軌跡、編集者をまよわせた著者たちの苦悩と喜びの姿、そして名著の出現を支えた時代の精神を、ありのままに記録した異色の戦後文化史である。  
B6判並製・各432頁・函入 各¥1000  
伊達得夫著/大岡 信解説  
詩人たち -ユリイカ抄-  
昭和36年、戦後詩の出版に偉大な足跡を残した伊達得夫は40歳にして早逝した。詩人たちは、氏の記念としてさまざまな遺稿を編んだ。本書は、第1回「歴史賞」を受賞し、幻の書として長く渴望されていたこの遺稿集の復刊であり、詩人と詩書出版の真実を、青春の清冽な眼でとらえた記念碑的なエッセイ集である。  
B6判並製・248頁・函入 ¥750  
日本エディターズスクール出版部  
東京都新宿区千代田1-6 千162 TEL(280)5891 振替東京8265

毎日新聞社 東京千代田区一ツ橋1-1 100 振替東京56534  
毎日選書 確かなあすを意欲的に探る 現代人の双書スタート  
★発売中★  
現代日本人  
1 現代日本人 日本人にとつての「青い鳥」とは何か? テクノロジーの発展や弊害、経済外交などの動向とともに、現代を考へる基本的な観点から、人間自身の問題を多角度から追求。たゞ事実を私たちが日本人と複雑な現代社会を、各分野の旗手が討論・分析する。安部公房・堤清二ほか 現代構造研究所編  
2 華麗なる出発 国鉄と西本願寺を結んだヒット・キャンペーンの企画者が、その体験から成功に導いた内幕をつまやかに明かす。藤岡和賀夫著  
3 人間世界への旅 島崎敏樹著

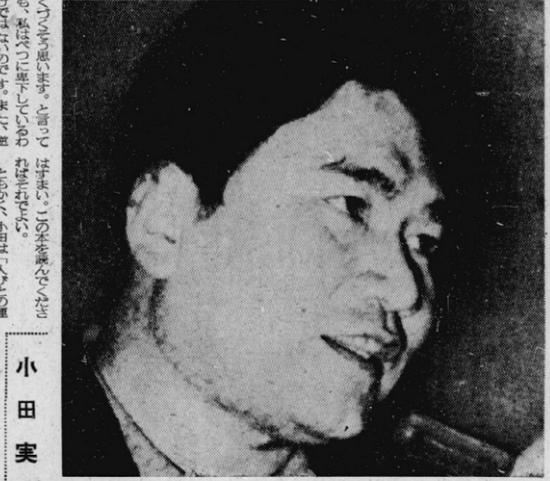


小田実著

『世直しの倫理と論理』を推す

ぼくたちは、60年代後半から70年代にかけて...

「世直しの倫理と論理」は、小田実の代表作である...



小田実

人びとの運動にあくまで「だわって」

樋口謹一

「だわって」とは、小田実の著作『世直しの倫理と論理』...

永山 則夫著

人民を忘れたカナリヤたち

辺境社

絶対としての死

不信の絶望の中で

「絶対としての死」は、永山則夫の著作『人民を忘れたカナリヤたち』...

Books advertisement including '赤軍の形成', 'マルクス主義軍事論', '左翼社会革命党', '左翼アスエル戦闘史', 'スパルタクス書簡', 'わが妹人生', 'クロンシュタット叛乱', '小社の告知板'.

Recruitment advertisement for National Public Service (国家公務員募集) with details for upper and middle grade positions.

Recruitment advertisement for new editors (新編集員を!) with contact information for Kyushu University News.

Large advertisement for Nihon Keizai Shinbun (日本経済新聞社) featuring the headline '世界の日経があなたを求めます' and details about the company's departments and services.



# 階級的前衛党の建設にむけて

## 労働運動と党の理論

ホテール・オペライオ  
(訳) 宇和川 孜

### 連載第8回

今、1972年4月24日、日本共産党の機関紙「労働運動」は、第1566号を発行した。この号は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

### 目次

- I 階級的前衛党の建設活動
- II 六〇・七〇年代の情勢
- III 六〇・七〇年代の情勢
- IV イタリア資本の企画における階級と再編
- V 資本の危機に接して新しい闘争サイクルを創出せよ
- VI 革命をめざす労働者の組織
- VII 党の創出

階級的前衛党の建設活動は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

六〇・七〇年代の情勢は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

## 権力を、共産主義を、賃労働の廃絶を!

## VII 党の創出

## 賃労働の廃絶を!

階級的前衛党の建設活動は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

六〇・七〇年代の情勢は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。



労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

六〇・七〇年代の情勢は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

六〇・七〇年代の情勢は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

六〇・七〇年代の情勢は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

六〇・七〇年代の情勢は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

六〇・七〇年代の情勢は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

六〇・七〇年代の情勢は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

六〇・七〇年代の情勢は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

六〇・七〇年代の情勢は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

六〇・七〇年代の情勢は、労働運動の理論的発展を促す重要な役割を果たしている。この号の中心テーマは、階級的前衛党の建設にむけての理論的探求である。

## TAKE OFF!

20年余の歴史を踏台に、  
東京貿易が、いま大きく飛び立とうとしています。

東京貿易は、鉄鋼、原料、機械の専門総合会社として二十余年、マーケットを世界に広げてきました。いち早く、中国、ソ連の市場開拓にのり出し、アメリカ、オーストラリア、ヨーロッパへ積極的打ち出したのも、当社の時代を先取りする姿勢の現われといえます。

しかし、東京貿易の大いなる飛躍はこれからです。これまでの歴史は単なる踏台にすぎません。もてる、パワーと英知を結集して新しい分野に向かっているのが、東京貿易の現在の姿です。注目されている公営防

### 東京貿易 株式会社

事業本部：東京都中央区八丁堀2-13-8 電話(03)552-7211  
採用関係連絡先：総務部人事管理課  
●年商1000億 ●貿易比率95% ●従業員470人  
●事業所 国内7カ所 海外13カ所

●当社の詳細についてお知りになりたい方は、採用係までご連絡ください。  
就職説明会の日時などについては追ってご連絡いたします。

## 朝日市民教室

朝日新聞社編

# 日本と中国 全8巻

激動する世界情勢の中にあつて、とくに日中、米中国交回復を目前にして、日本人はいまこそ中国を理解せねばなりません。「日中友好促進」という朝日新聞社の大方針をふまえて朝日新聞社総力をあけての市民教室「日本と中国」は、こうした要望に確実に応えるでしょう。

全巻を通じて、単に中国理解を助けるだけでなく、西欧型の価値観だけでものごとを判断しがちな私たち日本人の生き方を鋭く問いかけてくれます。

### 5 暮らしの变革

発売! 三好崇一・竹内義雄ほか  
中国の農村、都会、家庭。共和国成立後、中国人たちの日常生活はどのように変わったか。家庭のトイレの話から、重工業に至るまで抽象論によらず、生き生きとした庶民の暮らしのなかに現代の中国のくらしをみる。中国にくだわいの人々が語る、新生中国の一日一日。

全8巻

1 中国は大きい	47年6月刊 (第8回配本)
2 日中関係とは何か	既刊 (第1回配本)
3 造反する芸術	既刊 (第3回配本)
4 展開する革命外交	既刊 (第2回配本)
5 暮らしの变革	既刊 (第6回配本)
6 科学と労働を結ぶ教育改革	既刊 (第5回配本)
7 階級なき軍隊	47年5月刊 (第7回配本)
8 資料・日本と中国'45~'71	既刊 (第4回配本)

B6判 平均300ページ  
定価各巻460円 (8巻のみ定価600円)  
毎月10日1巻ずつ刊行

朝日新聞社